

巻頭随筆 丘の上

堀口大學先生からのお手紙
日越国交樹立四〇年——陳輝熾氏のことなど
なんで、映画じゃなくて芝居なの

高橋潤二郎先生と私

石松久幸 4
川本邦衛 5
楠原偕子 7
早川 浩 8

特集・テレビ六〇年とこれから

〈座談会〉

テレビに未来はあるのか？

宇野常寛／碓井広義／三枝孝臣／
倉又俊夫／萩原 滋

10

〈関連記事〉

子どもとテレビの六〇年とこれから

小平さち子 28

集会的記憶としてのテレビドラマ

藤田真文 36

話題の人

証券マンから楽天球団社長へ

立花陽三さん インタビュー
和田康二

40

現代に生きる福澤論吉のことば その80

大久保忠宗 46

KEIO MONO
MUSEUM 50

日吉記念館 上棟式の槌

解説 都倉武之

49

塾長式辞

清家 篤 52

平成二十五年度
大学入学式

塾員代表祝辞

加藤順介 55

神野信郎 59

演説館

フランスのマリ介入——問われる軍事介入の結末

渡邊啓貴

64

慶應義塾
史跡めぐり 第80回

紀州和歌山と義塾の洋学

山内慶太

68

三人閑談

SP盤の音と輝き

岡田則夫／小林亜星／八日市屋典之

72

Researcher's Eye

コミュニケーション能力とは何か
研究者にとつての死活問題
企業活動と投資家

山梨あや
石原美弥
高橋大志

85
51
85

熟員クロスロード

光射す道
あがらず堂々と、スピーチやプレゼンを

山下哲馬
大橋照子

93
63

平成二十五年義塾収支予算

『作曲は鳥のごとく』

清水雅彦

86

執筆ノート

『黄禍論と日本人——欧米は何を嘲笑し、恐れたのか』
『被爆者調査を読む——ヒロシマ・ナガサキの継承』

吉松 隆
飯倉 章

90
91

社中交歓

蛍

西村正伸／西郷禎子／原 京／西山 繁

94

追想

闘いの人生——黒川俊雄先生を悼む

松村高夫

105

ヒサクニヒコのマンガ何でも劇場 107
通信教育部夜間スクーリング「総合講座」 106

寸描(池井優) 27
三田会だより 108

山上広場 96
塾員消息 108

塾長室日誌(平成二十五年四月) 98
表紙絵解題(渡部葉子) 122

塾内ニュース 100
寄付・維持会申込者芳名

『扉絵』阿部慎蔵 本文カット▼阿部慎蔵・ヒサクニヒコ 口絵写真▼石戸晋、井上悟 本文写真▼渋川豊子ほか 表紙デザイン▼巖谷純介
表紙絵▼飯田善國「夜の馬——縛がれた(一九四九年)」(IDA・KAN蔵)